



R. I. 第2620地区 静岡第1グループ
三島西ロータリークラブ

週報

第2210号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352

例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210

会長 千葉 慎二 幹事 三田 明宏



広重版画より 三島 朝霧

第2280回例会

2020.7.2晴

司会 松本邦夫君

国歌斉唱 四つのテスト

ロータリーソング 「奉仕の理想」
指揮 柴崎恵子君

でも、欠席扱いをしないと柔らかな対応を考えて行きましようとしていました。New Normal、窮屈な日常では、不便さに不満を募らせるより、何ができるか、何を楽しめるか前向きに考えて行きたいと思います。どうか一年間、宜しくお願い申し上げます。

会長挨拶

会長 千葉慎二君

年度が切り替わりました。原会長、藤江幹事、大変お疲れさまでした。毎週毎週追い立てられる生活から解放されて、暫し長閑な生活をお楽しみ下さい。さて、本日は新年度最初の例会です。未熟者ではありますが、三田幹事や理事役員の皆様に支えられご指導戴きながら進んで行きたいと思えます。どうか皆様にはロータリーの友情を以て暖かくご支援戴けますようお願い申し上げます。

昨年度後半は、ロータリー活動も得体の知れない新型コロナ感染症の騒動に振り回されました。2620地区でもPETS(会長エレクト研修)と地区研修協議会が延期延期の末に中止となったまま新年度に突入しました。わが三島西クラブも、4月5月とほぼ2か月にわたって例会が中止となるなど前代未聞の経験をしました。ようやく非常事態宣言も解除され、自衛から自衛へ、東京アラートも解除されました。しかしその後の東京の感染者数の推移やアメリカなどの海外の状況を見るにつけ、手放して安心はできないものだと痛感しています。少なくとも今後半年から一年は、慎重な自衛が必要な、いわゆるNew Normal、新しい日常に対応して行かねばなりません。

先が見通せない霧に包まれた船出となりますが、臨機応変に対応して行きたいと思えます。今年度の荻原ガバナーから月曜日に直接お電話を戴きました。熱が出たり具合が優れない時にメンバーの健康を気遣って大事をとって例会を休ん

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修出席率
前々回	42/49	85.71%	43/49	87.76%
今回	46/49	93.88%	会員総数	50名

欠席者 芦川君、花房君、古屋君

幹事報告

幹事 三田明宏君

1.7月行事予定

- ①2日(木)呉竹
理事・役員会
総会(予算案審議・会長挨拶)
入会式 杉崎亮慈君・内田満洋君
- ②9日(木)呉竹 夜間例会
クラブ協議会(各委員会より委員会方針)
- ③30日(木)呉竹 前年度決算報告・会長方針

2.8月行事予定

- ①6日(木)呉竹 会員増強月間 卓話:矢岸克行委員長
- ②13日(木)呉竹 夜間例会 卓話:秋山恭亮君
ガバナー補佐訪問
長友範充ガバナー補佐 事務局 原田精治君
- ④27日(木)呉竹 卓話 澤田稔君

2020~2021年度
国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

ロータリーは、機会の扉を開く

おめでとう

会員誕生日 柴崎君、秋元君、
栗原君、佐野君
入会記念日 西本君、柴崎君、千葉君
奥様誕生日 諏訪部(敏)君、平出君
結婚記念日 窪田君

スマイルボックス

- ◆新年度理事・役員一同、いよいよ2020～2021年度が開始しました。理事・役員一丸となって楽しく充実した円滑なクラブ運営を目指していきます。一年間会員皆様のご協力を賜ります様お願い申し上げます。スマイルします。
- ◆栗原君、昨日の誕生日にはお祝いの言葉をたくさん頂きありがとうございました。
- ◆藤江君、今日から暇になりました。
- ◆加藤君、サヨナラ例会ではスマイルをたくさんありがとうございました。

入会おめでとう



杉崎亮慈(すぎざき あきちか)君

生年月日 昭和50年2月9日
事業所 株式会社 三島美装
役職 代表取締役



内田満洋(うちだ みつひろ)君

生年月日 昭和49年5月29日
事業所 内田アルミ工業
役職 代表

クラブ総会 今年度の方針

会長 千葉慎二君

『ホップ、ステップ ～ 新たな飛躍に向けて足下を見つめてみよう』を今年度のクラブテーマに掲げました。

来年度は三島西ロータリークラブの創立50周年という節目の年を迎えます。多くの先人の努力の上に積み重ねられた歳月に敬意と感謝を捧げると共に、更に継続発展して行けるよう努めねばならない責任の重みも感じます。入会してちょうど20年、振り返れば先輩や仲間たちのおかげで何の苦労もなく考えることもなく流れに任せて楽しんで来ましたが、輝かしい節目の年に新たな飛躍に向けてのスタートが切れるよう、今年度は足下を見つめてみたいと思います。

基本方針を『選択と集中』とし、『親睦』と『苗栗との交流』に重点を置きます。『親睦』は創立時に当クラブが最も大切にされた基本理念でありますし、『苗栗との交流』は40年に及ぶ実績のある当クラブ最大の特徴であり財産であります。昨年度は新型コロナ問題で苗栗との交流事業の多くを中止せざるを得ませんでした。その分今年度創立50周年を迎える苗栗ロータリークラブにはできる限り多くの会員・家族でお祝いに出掛けようではありませんか。各理事役員委員長の方々には基本方針に沿って具体的な活動を計画して戴きました。

また、今年度は2つの特別委員会を設置します。一つは規定検討委員会です。普段気にせず知らぬままのことも多い、当クラブの定款・細則・内規などを勉強してみようと思えます。もう一つは次年度会長に音頭をとって戴く50周年記念事業準備(実行)委員会です。

こうしてみると盛り沢山のようにも思えますが、是非とも皆様のご協力によってクラブ活動を盛り立てて戴けますようお願い申し上げます。

委嘱状



米山梅吉記念館運営委員
柴崎恵子君 原 久一君 栗原達治君

(週報担当:遠藤真道)

三島西RCテーマ

ホップ、ステップ
新たな飛躍に向けて足下を見つめてみよう